

塾人社 四択問題【理科2分野 天気1】

設問 1	雲は何で出来ているのか、次の中から選ぼう。	
選択肢	1	酸素
選択肢	2	空気
選択肢	3	ガス
選択肢	4	水滴や氷の結晶
正解		
解説		

設問 2	地上の空気が暖められると、どうなるか。	
選択肢	1	地面に空気が含まれていく
選択肢	2	上空にのぼっていく
選択肢	3	少し高めの場所にたまり吹き下ろしてくる
選択肢	4	消える
正解		
解説		

設問 3	空気は上昇すると、温度は上がるか、下がるか。	
選択肢	1	下がる
選択肢	2	上がる
選択肢	3	太陽の出方で変わる
選択肢	4	いつも一定
正解		
解説		

設問 4	雲が落ちてこないのはなぜか。	
選択肢	1	引力による力が働いている
選択肢	2	上昇気流に支えられている
選択肢	3	下降気流に支えられている
選択肢	4	悟空が使うから
正解		
解説		

設問 5	水や水滴が大気中に浮かぶ時に、そのまとめ役になっているものは何。	
選択肢	1	北風小僧
選択肢	2	小さなちりやほこり
選択肢	3	二酸化炭素
選択肢	4	酸素
正解		
解説		

塾人社 四択問題【理科2分野 天気1】

設問 1	雲は何で出来ているのか、次の中から選ぼう。	
選択肢	1	酸素
選択肢	2	空気
選択肢	3	ガス
選択肢	4	水滴や氷の結晶
正解	4	
解説	雲は水滴や氷の結晶から出来ている。そのかたまりに太陽の光が当たり、反射の関係で白く見えているんだよ。	

設問 2	地上の空気が暖められると、どうなるか。	
選択肢	1	地面に空気が含まれていく
選択肢	2	上空にのぼっていく
選択肢	3	少し高めの場所にたまり吹き下ろしてくる
選択肢	4	消える
正解	2	
解説	空気は暖められると、膨張し、上昇気流になり、どんどん上昇する。これが雲のもとになるんだよ。	

設問 3	空気は上昇すると、温度は上がるか、下がるか。	
選択肢	1	下がる
選択肢	2	上がる
選択肢	3	太陽の出方で変わる
選択肢	4	いつも一定
正解	1	
解説	空気は上昇するにつれて温度は下がる。そして、空気中に含まれていた水蒸気は、空気の温度が露点に達した時点で、小さな水滴や氷の結晶になって空中に浮かぶ。これが雲なんだよ。露点とは、空気中の水蒸気(気体)が水滴(液体)になる温度のことだよ。膨張すると温度は下がることも暗記ね。	

設問 4	雲が落ちてこないのはなぜか。	
選択肢	1	引力による力が働いている
選択肢	2	上昇気流に支えられている
選択肢	3	下降気流に支えられている
選択肢	4	悟空が使うから
正解		2
解説	雲が出来るためには上昇気流が絶対に必要だ。だから、必ずそこには上昇気流があることとなるね。そして、その力でさえ支えられない重さになって落ちてきたのが、雨や雪なんだよ。	

設問 5	水や水滴が大気中に浮かぶ時に、そのまとめ役になっているものは何。	
選択肢	1	北風小僧
選択肢	2	小さなちりやほこり
選択肢	3	二酸化炭素
選択肢	4	酸素
正解		2
解説	空気中に含まれる水蒸気が露点になり、小さな水滴や氷の結晶になった時、そのまわりにあるちりやほこりにひつつく。そして、また別の水滴などもひつつく。そうやってどんどん大きな雲になるんだ	